



石西通信

練馬区立石神井西小学校
学校通信 12月号
令和6年11月29日発行

表現の自由と表現する責任



校長 青山 直志



2001年8月15日（終戦記念日）の香港タブロイド紙

「逃避歴史才是東亞病夫！」
歴史から逃避する奴こそ東亞病夫
（東アジアの病人…アヘン戦争後
弱体化した中国を指す差別用語）
だ！

これは二〇〇一年、私が石西小から香港日本人学校大埔校に赴任して、夏休みの八月十五日、校門の壁一面に赤いスプレーで書かれた落書きです。たまたま日直だった私は出勤するや否や、校門付近に集まる現地報道陣の間にこれを目撃することになります。

時代は小泉政権下、靖国神社への参拝に反対する人々の反日行動であったようです。多くの親日的な香港の人々に支えられ、なんとか夏休みまで漕ぎ着けた私にとって、やはりここは外国であるのだと緊張感を新たにされた出来事でした。しかし、タブロイド紙の論調は、どのような思想をもとかが、

<https://www.nerima-kyu.ed.jp/shakujii-w-e/> YouTube Channel じがくのススム

小学校を標的にしたことは許されることではない、といったものがありました。日本国憲法では思想信条の自由、表現の自由が保障されていますが、お国は違えど、この行為を表現の自由だとするのは間違っていると言わざるを得ません。

時は過ぎ、今年の九月十八日、満州事変の発端となった柳条湖事件が起こった日、中国深圳日本人学校で男子児童が殺傷されるとい

う痛ましい事件が起こりました。悪質で反日的なSNSへの投稿が攻撃につながった、との憶測が飛び交いました。その後、必ずしも日本人が標的ではない無差別殺傷事件が相次ぎました。先月二十八日には北京市の小学校で児童を切りつける事件、今月十九日には湖南省常德市で小学生の列に車が突

つ込む事件、等々です。中国社会に漂う閉塞感とその背景にある分析もあり、SNSで反政府運動に発展することを恐れる当局は投稿を削除、事件そのものの報道も規制、被害者に手向けられた花

さえも撤去された、と先日の番組は報じていました。一体、私たちは「表現の自由」とどう向き合っていけばよいのでしょうか。

国の内外を問わず、SNSや動画サイトが選挙において影響力を増していることに、私は強い危機感を抱きます。二〇一三年、公職

選挙法が改正され、インターネットを利用した選挙運動が可能になりました。候補者の政策や人物像はじめ、有権者に投票の判断材料を伝える有効な手段である半面、嘘や誤った情報、誹謗中傷を広げる弊害もあることは火を見るより明らか。事実が事実として伝わらず、事実ではないことがあたかも事実のように伝わっていくこともあるということですが。

以前、この石西通信でも取り上げましたが、公共メディアにはBPO（放送倫理・番組向上機構）という第三者機関があり、放送内容の真偽や倫理上の問題が厳しく監視されています。一方、個別のSNSへの発信は、個々の判断に委ねられています。

オーストラリア政府は七日、十六歳未満の子供たちによるSNSの利用を禁止する法案を世界に先駆けて提出する予定だと発表しました。今後、追隨する国が現れるとの予想があり、その動向が注目されますが、今の子供たちには、表現の自由には表現する責任が伴うことを深く理解してほしいと思います。

十二月十四日（土）は学芸会の保護者鑑賞日です。過日の運動会同様、子供たちの豊かな表現活動を是非ご覧ください。

十二月十四日（土）は学芸会の保護者鑑賞日です。過日の運動会同様、子供たちの豊かな表現活動を是非ご覧ください。

十二月十四日（土）は学芸会の保護者鑑賞日です。過日の運動会同様、子供たちの豊かな表現活動を是非ご覧ください。

12月の予定		
1	日	
2	月	委員会
3	火	
4	水	色覚(4)
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	連合音楽鑑賞教室(6)PM
11	水	
12	木	学芸会リハーサル
13	金	学芸会(児童鑑賞日)
14	土	土曜授業日 学芸会(保護者鑑賞日)
15	日	
16	月	学芸会片付け(5) 個人面談① ミニコンサート(わ)PM
17	火	5時間授業 持久走週間(~20日)
18	水	避難訓練 個人面談②
19	木	5時間授業
20	金	5時間授業 個人面談③ 社会科見学(6)
21	土	
22	日	
23	月	4時間授業
24	火	給食終 大掃除(5校時)
25	水	【B 時程】4時間授業 終業式
26	木	冬季休業日始
27	金	学校休務日
28	土	学校休務日
29	日	学校休務日
30	土	学校休務日
31	日	学校休務日

学芸会について

12月14日(土)は学芸会の保護者鑑賞日です。本校においては、令和元年度以来の実施となります。各学年で目標を設定し、表現の楽しさや喜び、協力して一つのことをやり遂げることの大切さを味わうことができるように取り組んでいます。

ぜひご来校いただき、子供たちが一生懸命に表現している姿をご覧ください。都合がございましたら、お子様以外の学年の演技もご鑑賞ください。きっと多くの子供たちの励みとなります。お忙しいところとは思いますがよろしく願いいたします。

持久走 体育的行事委員会

12月17日~20日の4日間は持久走週間です。中休みに持久走を行い、走ることの楽しさ、体を動かすことの心地よさを味わい、日常化につなげていきたいと思えます。

ふだんの服装で行いますので、走る時に体温調節のしやすい服装や、汗拭きタオルの持参など、ご協力をお願いします。

おねがい・お知らせ 副校長

○お子さんが登校時間よりも遅れて登校したり(遅刻)、下校時刻よりも早く下校したり(早退)する場合は、必ず保護者の方が教室まで送り迎えをしてください。正門や北門を施錠している時間帯もありますので、保護者の方が付き添い、東門からの出入りをお願いいたします。

○12/27(金)~1/4(木)は学校休務日です。

また、12/29(日)~1/3(金)は学校に入ることはできません。

相談室より (SC・心のふれあい相談員)

SC (スクールカウンセラー) 9:30~16:30

2日(月) 9日(月) 16日(月)

心のふれあい相談員 9:00~15:30

5日(金) 6日(木) 12日(木) 13日(金)

19日(木) 20日(金)

【予約専用電話:090-7197-4292】

12月の生活目標 「整理整頓をしよう」

- 身の回りの整理をしよう ○すみずみまで掃除をしよう ○計画的に学習用具を持ち帰ろう
- 空気の入れかえをしっかりとしよう ○困ったときは助けてもらおう

